

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	介護の基本Ⅱa	担当者名	芳賀砂智子
授業の概要	介護福祉士を取り巻く状況の理解と、福祉や介護の専門家として身につけておかなければならない倫理について、理念と実践の両面から学ぶ。介護福祉を必要とする人の生活を支える仕組みを学ぶ。				
科目の到達目標	① <u>介護を必要とする人の生活の個別性</u> に対応するために、生活の多様性や社会との関わりを <u>理解</u> する。 ② <u>介護サービス</u> や <u>地域連携</u> など、フォーマル、インフォーマル支援と、そこに関わる専門職について学ぶ。				
DPの観点	④協調性 ⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑦思考力 ⑨主体性				
授業時間外学修 (予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業でフィードバックする。				
単位認定の要件	15回目終了後に行う期末試験の成績と、授業中の勉学意欲及び学習態度を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合 (%)	期末試験60%、授業内態度20%、発表(資料・様子)20%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業の概要を確認し、介護福祉を必要とする人について理解する	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
2			生活の個別性と多様性	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
3			高齢者の生活	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
4			障害者の生活	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
5			その人らしさと生活ニーズ	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
6			生活のしづらさの理解と支援	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
7			家族介護者の理解と支援	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
8			介護を必要とする人の生活を支える仕組みと生活の場	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
9			フォーマルな支援の説明(介護・障害)	④⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
10			フォーマルな支援の発表資料作成	④⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
11			フォーマルな支援の発表	④⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
12			インフォーマルな支援	④⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
13			地域連携①	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
14			地域連携②	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
15			【まとめ】学修した内容を整理して総合的にまとめ、疑問点を解決する。	⑤⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』 第4巻「介護の基本Ⅱ」 中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	当日資料を配布する。
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--